

令和5年

駒ヶ根市教育委員会 第10回定例会

会 議 録

駒ヶ根市教育委員会

令和5年駒ヶ根市教育委員会 第10回定例会議事日程

告示年月日 令和5年8月18日(金曜日)

開催年月日 令和5年8月29日(火曜日)

開催場所 駒ヶ根市役所 南庁舎2階 大会議室

開会時刻 午後2時01分

閉会時刻 午後2時42分

- 1 開会
- 2 教育長報告
- 3 事業報告及び事業計画
 - ・次回定例教育委員会 9月27日(水) 14時～ 本庁舎2階 大会議室
- 4 審議案件
 - 議案第1号 令和5年度駒ヶ根市一般会計補正予算(第5号)について
- 5 協議事項
 - なし
- 6 報告事項
 - (1) 行事共催等承認申請の専決処分について
- 7 その他
 - (1) 令和5年度南部市町村教育委員会連絡協議会総会・研修会について
令和5年10月13日(金)午後 中川村にて
 - (2) 第66回長野県市町村教育委員会研修総会について
 - (3) 令和5年度教育課程研究協議会について
 - (4) 築山の進捗状況について
- 8 閉会

出席者

教 育 長	本 多 俊 夫
教育長職務代理者	福 澤 惣 一
委 員	唐 澤 浩
委 員	木 下 健 一
委 員	山 田 恵 美

欠席者

委員以外で会議に出席した者

教育次長	北 澤 英 二
子ども課長	赤 羽 知 道
社会教育課長	宮 下 る み
学校教育係長	水 野 毅
教育総務係長	倉 田 さおり
教育総務係	竹 田 正 樹

傍聴：0人

会議のてんまつ

議事日程記載のとおり

午後2時01分 開会

1 開会

○本多教育長 改めまして、皆さん、こんにちは。(一同「こんにちは」)

ちょうど時間になりましたので、ただいまから令和5年駒ヶ根市教育委員会第9回定例会を始めたいと思います。

今月は、学校は夏休みですがけれども、教育委員さんたちは、8月2日の十二天の森での研修、15日は二十歳を祝う会等々、本当に顔を会わせることが多くて、お忙しかったと思います。

また、今日はお世話になります。よろしくお願いします。

2 教育長報告

○本多教育長 つづりをちょっと見ていただきたいのですが、退職してから「信濃教育」という雑誌を取っておりまして、1639号のテーマは「私の授業」ということだったのですが、その巻頭言に愛知教育大学の野田学長のこういう提言が載っておりました。「教職の魅力」を感じ高める授業の創造」という題でございましたけれども、ちょっと大事なことが書かれているなというふうに思ったので、そこに羅列させていただきました。

2つ目の白丸の「授業で大切にしたいこと」というところの1つ目のポツですが、「釣った魚を千匹与えるよりも、一匹の魚を釣るつり方を身に付けることが、人生を創造する鍵である」。

その4つ後ですが、「「子どものこだわり」とは、「自分らしさ」「その子らしさ」である。」。

「せっかくのその子なりのこだわりを見過ぎてはいないか」

「「なんで…」と思うのは、教師が思いもよらないときである。そここそ、間を取って、その子と向き合う勇気が必要である。」

よく勇気、勇気と言いますが、これは、ちょっと私に言わせてもらおうと勇気というより感性の問題かなというふうに思うわけです。

欄外にもちょっと書きましたけれども、これは信濃教育会でテーマを組んだわけですがけれども、信教のほうでも混迷のこの時代にどう前に進んでいったらいいかということで、やはりこういう学長さんに原稿を寄せていただいたり、先達に学ぶというようなことだったり、そんなようなことをしていくことが大事じゃないかと、教育の本質に立ち返るといことが大事じゃないかと言っているのではないかなという思いがいたしました。夏休みの間にちょうどいい刺激を受けたなという思いがいたします。

次のページでありますけれども、苦しいときやなんかには坂村真民さんの詩などを思い出したりすることがあります。真ん中の「考えさせられたこと」に載せましたけれども、ちょっと読ませていただきます。

美しく生きるとは

一筋に生きることだ

一筋に生きるとは

自分を生かす一つのこと

一心不乱になることだ
一心不乱とは
神意にただ従うことだ
フラフラするな
グラグラするな
ウコサベン（右顧左眄）するな

真の人間になろうとするためには
着ることより
脱ぐことの方が大事だ
知ることより
忘れることの方が大事だ
取得することより
捨離することの方が大事だ

改めてそう言われてみると、ああ、なるほどなあと、自分自身に活を入れられるような気がいたします。

2学期のスタートに当たって、そこに坂村さんの詩を載せさせていただきました。

最後でありますけれども、夏休み中は、本当に学校や校庭から子どもの声がなくなりました。

また、道々会って、今朝もおはようございますと、今はどっちが先に言うかと競争するぐらいの子どもたちがいて本当に楽しいのですが、そういう状況も何もございませんでした。

いればうるさいなと思うところもあるのですが、こんなに子どもたちの声とか存在というものが私の心をわしづかみにしていたのかと思ったことはございません。

やっぱり、改めて子どもの存在というのはすごいなと、受け身で腑抜けな子どもに育てたら罰が当たるなという思いをいたしました。

駒ヶ根市の子どもという宝を磨かなきゃ一生の大損だなというふうに思います。2学期も内から育つひたむきな子の育成に共々に尽力しなきゃいけないなということを思いました。

お世話になります。よろしく願いいたします。

それから、毎年でありますけれども、広島平和記念式典、平和への誓いへ今年も中学3年生が参加しました。今年も副市長が団長で、宮下議員共々、子どもたちと行ってまいりました。

そのときに広島の6年生が毎年誓いを立てるのですが、勝岡英玲奈さんが曾祖父——大おじいちゃんのことを書いたりして、米廣朋留君と合作の誓いでありました。

終わりから2段目のところに、

私たちにもできることがあります。自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友だちのよいところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。

今、平和への思いを一つにするときです。被爆者の思いを自分事として受け止め、自分の言葉で伝えていきます。

ということで、毎年締めくくりは自分たちがつないでいくよということを主張しています。

毎年毎年考えさせられる誓いでありまして、改めてお読みいただければと思います。

3 事業報告及び事業計画

○本多教育長 それでは次へ移ります。

事業報告及び事業計画、お願いいたします。

〔北澤教育次長 事業報告及び事業計画資料により説明〕

○本多教育長 訂正があります。次回の定例教委は9月27日の午後2時から本庁舎の大会議室ということです。よろしくをお願いします。

ただいまの報告並びに事業計画、何か御質問、御意見ありますか。——よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 毎年8月は、代理さんとは5回も6回も行きあっています。大忙しで申し訳ないと思っております。ありがとうございます。

4 審議案件

議案第1号 令和5年度駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）について

○本多教育長 続きまして審議のほうに入ってまいりたいと思います。

令和5年度駒ヶ根市一般会計補正予算（第5号）について、お願いします。

○赤羽子ども課長 6ページをお願いいたします。

明日から始まります9月市議会へ一般会計補正予算の子ども課分として提出する議案でございます。

最初の歳出です。

市場閉鎖に伴う学校給食への地元農産物供給体制の構築ということで、丸駒市場が担っている学校給食への地元農産物の供給体制を、すずらんキッチン——赤穂小中学校のところにあります給食センターでありますけれども、そこを中心に新たに構築するということで、人件費として地産地消コーディネーターの報酬、それから委託料として地元農産物の配送業務の委託、備品購入費として食材保管用の冷蔵庫ほかを購入するということで、総額369万円の補正でございます。

人件費の地産地消コーディネーターにつきましては、この4月からすずらんキッチン——赤穂学校給食センターのほうにアレルギー対応のための栄養教諭を1名、会計年度任用職員として雇用しておるわけでありまして、今度、市場が閉鎖しまして、生産者との食材の発注や納品、あるいはその下の配送業務のほうの時間を少し延ばして担っていただくということで、その報酬が増える分でございます。職員としては同じ栄養教諭がこの部分を担っていただくということで、増額分でございます。

その下の農産物の配送ですけれども、現在は、市場の一部で給食部会という部会がありまして、その3業者によって配送を兼ねた納入をしてもらっておるわけでありまして、今度は、そこが切り離されることとなりますので、新たに現在やっている事業者の人たちが共同体をつくって、運送業の免許を取って、新たにこの業務を受託して行っていただくということで、11月からの分として20万円の委託料を増額としているものです。

それから、一番下の備品購入費でありますけれども、丸駒市場でこれまでは生産者の皆さんがお持ちになった農産物を保管しておりましたけれども、丸駒市場のほうが開鎖ということになりますので、すずらんキッチンに以前生ごみ処理機が置いてあった倉庫がありまして、そこに大きな食材の保管用冷蔵庫を購入して設置し、そこへ保管して配送してもらおうというような流れでこ

の10月からやることになっております。そのための費用を改めて増額する補正予算でございます。

ここには「11月～」と書いてありますけれども、この予算を出した後、農林課のほうではいろんな諸事情があって、9月末で機能を閉じて、10月から新たな仕組みによって給食用食材のほうの調達をしてもらいたいということでありましたので、10月～11月、ちょっと試行期間になりますので、最初のうちは丸駒市場の機能も併せながらやっていくという予定でございます。

以上でございます。

○本多教育長 ただいまの補正予算について御意見等ございますか。御質問も併せてお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

5 協議事項

なし

6 報告事項

(1) 行事共催等承認申請の専決処分について

○本多教育長 それでは次をお願いいたします。

報告事項の行事共催等承認申請の専決処分について、お願いします。

○竹田教育総務係 9ページを御覧ください。

今月は12件の後援申請がありました。

そのうち5-069が新規のものです。

FLAT PLUS PLANNINGさんですが、以前も光前寺のライトアップの事業などで申請してきたところですが、今回は「与田切 Summer Festival」について後援を求めたいということで申請を上げてきたわけです。飯島町のほうに確認しましたら、これは公的な町のイベントではなくて、指定管理者——伊那リゾートらしいのですが、そちらのイベントだと分かったので、こちらのほうは公益性の面から考えて不承認ということにさせていただきました。

あと5-070と5-075ですが、「協議中」とありますが、昨日の午後、承認いただきましたので、こちら承認ということですよ。

以上です。

○本多教育長 不承認1つを含めて12件であります。御意見、御質問等ありますか。

〔「いいです」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 ありがとうございました。

7 その他

(1) 令和5年度南部市町村教育委員会連絡協議会総会・研修会について

○本多教育長 それでは、その他のほうに移ります。

令和5年度南部市町村教育委員会連絡協議会総会・研修会について、お願いします。

○北澤教育次長 まだ通知が来ていないのですが、次第に記載どおり10月13日金曜日の午後、中川村が当番で予定をされているということですよ。ちょっと予定だけ入れておいていただきたい

と思います。

○本多教育長 時間は2時からですね。

○北澤教育次長 はい。

○本多教育長 もう連絡が来るとは思いますが、分かっているのは10月13日金曜日、午後2時から中川村公民会館ということです。お願いします。

(2) 第66回長野県市町村教育委員会研修総会について

○本多教育長 続きまして第66回長野県市町村教育委員会研修総会について、お願いします。

○竹田教育総務係 10ページを御覧ください。

県の市町村教育委員会研修総会のほうですが、10月27日です。

こちらのほうは、全体会の後、分散会になりますので、昨年と同じように分散会のほうを選んでいただきます。その内容については13ページの下のほうにあります。ちょっと御覧ください。

13ページの下のほうに分散会1・2・3・4・5とあります。

今年は5番のほうが駒ヶ根市の担当ということになっておりますので、そちらのほうに教育長先生と職務代理の福澤さんに御出席いただくことになります。

それで、あと3人の委員さんには自分の行きたいところの第1希望と第2希望を選んでいただくと、そんな形になります。

また、今年はお弁当が昨年より100円上がっていて800円になっております。こちらのほうもまた注文していただくような形になると思いますが、個々に確認したいと思います。

○北澤教育次長 車は予約してあります。

○竹田教育総務係 また時間等は確認したほうがいいですね。

○本多教育長 車の情報は、今日初めて分かったのだけれども、1台なら無料だけれども2台目以降は有料になるということで、1台で行けるようにしていただければと思います。

○竹田教育総務係 はい。

○本多教育長 14ページです。「各教育委員会1台」とあります。

○竹田教育総務係 ああ、なるほど、「駐車場が限られておりますので、各教育委員会1台のご案内」ということですね。はい。

○本多教育長 回り番で分散会の発表を私のほうでやれということなので行ってきましたが、司会は代理さんのほうにやっていただきます。記録は北澤教育次長さん、もしかしたら課長さんになるかもしれません。終わった後にまとめて11月に報告書を出せと言うと思いますので、お願いします。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

(3) 令和5年度教育課程研究協議会について

○本多教育長 次に令和5年度教育課程研究協議会について、お願いします。

○竹田教育総務係 16ページを御覧ください。

今年の研究授業ですが、10月11日水曜日です。

今年度は駒ヶ根市で赤小、赤穂南小、中沢小が当たっております。

それで、教育長先生と相談したのですが、今のところ赤小のほうに教育長先生、南小のほうに

唐澤委員さん、中沢小のほうに福澤職務代理という分担を考えましたが、また御都合を確認して正式に決定したいと思います。よろしいでしょうか。

挨拶等は、またこちらで考えて送りますので、よろしくお願いします。

以上です。

○本多教育長 こちらのほうでそんなふうに分担させていただきましたけれども、俺はぜひこっちが、私がということがありましたらですが、よろしいでしょうか。

〔「大丈夫です」と呼ぶ者あり〕

○本多教育長 生活と道徳、社会です。

何年か前に4つか5つ重なったことがあるのですが、ああいうでたらめをしないようにと何度も言っております。令和元年――2019年のときですが、特別支援と総合と家庭科と外国語と社会と技術と、こんなことはあっちゃいけないし、こんなことは、ちょっとね……。

今年はうまくばらされておりますので、よろしくお願いします。

お世話になります。よろしくお願いします。

(4) 築山の進捗状況について

○本多教育長 次に築山の進捗状況についてということですが、新聞記事の資料をお手元にお配りしました。

以前から築山を保育園にというようなことでお話をしておったかと思えますけれども、早々に完成した園がございまして、中沢保育園に築山が完成しました。駒ヶ根市の保育・幼児教育ビジョンのほうにも築山のことが書かれておりまして、ビジョンを監修していただいた秋田先生からも大変にすばらしいことだと言っておりました。

2枚目にカラー刷りの写真がございまして、このときには私はいません。セレモニーのときだけちょっとお邪魔したのですが、保護者会やなんかに協力してもらって、業者と一緒にやってということでお話をしたのですが、保護者会のほうには日程的に間に合わなかったようで、子どもたちは作っているところを見せていただいたり近くで遊んでいたりと、そんなようなことができたようであります。

黒い筒みたいなものが土管のように入っていますけれども、これは何か半永久的にもろくならなくて使えるというようなことを言っておりましたけれども、そうは言っても限界はあるかと思えます。

今日も園長先生が用事でお見えになったときにお聞きしましたら、もうどんどんと山の上に登って、上からトイレットペーパーのロールだとか、あんなでかいものを転がしたり、ごきを持ってきてその上から転がったり、いろいろ工夫して遊んでおるようであります。

大分土も寄せたりして、もうちょっと土が欲しいなんていうことを言っておりましたけれども、土が移動するということは子どもたちが活動しているということだよということで話をしました。かなり好評のようです。

1枚目の資料の後ろ側には、ちょうどセレモニーのテープカットのときに築山の上で遊んでいるような様子の写真がありますけれども、築山に名前があるのです。「なっきー」という名前があります。中沢保育園の築山なので中沢築山で「なっきー」だそうです。友達の名前を呼ぶみたいでとてもいいなと思っています。

その中で、園長先生が今子どもたちの遊んでいるところを写真に撮ったり動画に撮ったりしておるのだけでも、運動会では築山を使った種目を考えていると言っておりました。それも併せて撮ったところで業者のほうに写真とか子どもたちの動画を届けると、多分業者のほうはどこかへ飾るようにしてくれると思います。どちらもウィン・ウィンのような状況になるようなことで、いいことだなというふうに思っております。

ほかの園に広がっていくといいなと思っております。

全身運動になってとてもいいですと、園長先生はえらく喜んでおりました。北海道のように小学2年生が熱中症で亡くなるということのないように、ほどほどに遊んでくれればいいなということをお話ししたところであります。

以上です。

ちなみに、私立も全部含めて13園あるうち7園に築山あるいは築山もどきのものがありました。中沢にもちょっとだけあったのですが、子どもたちがほとんど土を動かしちゃったということで、ちょうど欲しかったところだということでもあります。土がなくなったら係長さんに言って幾らでもどんどん入れてもらえよと言っておきました。

園のほうはそのような状況でありますので、御承知おきいただければと思います。

以上でその他の4つの事項の説明は終わりましたけれども、全体を通して何かありますか。

○福澤教育長職務代理者 この間、防災訓練があつて東伊那小学校の体育館へ行ったのだけれども、体育館のどんちょうの上の幕が落ちるといふか、ぶらぶらしていて、ちょうど教頭先生がおったので聞いたら、何しろ落ちてきたりするので危険だと言っていたのだけれども、その連絡は来ていますか。

○赤羽子ども課長 校舎の床を直しまして、夏休み中だったのですけれども、その完了検査に行ったときに教頭先生のほうから聞きまして、取りあえず取り外して、手配をしております。

○福澤教育長職務代理者 あとは、体育館の屋根から何か落ちてきて体育館の近くへは車を停められない状態だと言っていました。その話は聞きましたか。屋根へ上ってみるとか、写真を撮ったりしていると言っていたけれども、それはやめたほうがいいですよと俺は言っておいたが。

○赤羽子ども課長 3か年実施計画の中に屋根の修繕も一応入れてあります。

○福澤教育長職務代理者 雨漏りもするけど、何か落ちてくるという話だった。

○木下委員 恐らく雨漏りが原因で天井材が傷んで落ちてくるという話ですよ。

あそこは教職員の駐車場だったですよ。

○福澤教育長職務代理者 そうそう。それで停められないという話でした。

○赤羽子ども課長 外ですよ。

○福澤教育長職務代理者 外です。また確認しておいてください。

以上です。

○北澤教育次長 3か年の要望は来年度が設計かな。

○赤羽子ども課長 校舎と体育館と両方をやります。1年ずつやりますので、学校と協議しどちらかが先、どちらかが後、来年、再来年の予定です。

○福澤教育長職務代理者 矢継ぎ早にいろいろ言っておったので、いろいろ話を聞いてやってください。

年数がたっているので壊れてくるところは出てくるだろうと思いますが、優先順位をつけて、危ないところだけは早く直してやってください。

○本多教育長 学校自体もかなり年寄りになってきていますので、10年以内に本当に考えていかないと、いろんなほころびがいろんな学校から出てくるのではないかなと予想しているところ
です。

○赤羽子ども課長 あまりぎりぎりになってではなくて、早めにやらないといけないと思っています。

○本多教育長 今のような学校側からの要望を聞いたぞとか、ほかにございますか。

○木下委員 それではいいですか。

ちょっとさっき課長さんにもお話をさせていただいたのですが、中沢小学校の校門に入ってすぐ左にケヤキの木があるのですけれども、この間、学校のコーディネーターさんに呼び止められて見たところ、根元からかなり腐っておりまして。学校を通して教頭先生から話は行っていると思うよという話は聞いたのですけれども、どうなのですかね。

ちょっと私が見た感じでは、どうも去年秋のLEDを飾った感じから言って、1年たって大分傷みが激しいので、どうも3年も持たんだろうと思います。

倒れるタイミングとなると、今度は校舎側ですとか児童の通学路側へ倒れるようになるといけないので、コーディネーターさんたちはできればもう伐採をお願いしたいと学校と話をしているというようなことすけれども、ちょっと1回見ていただけるといいかと思えます。

校門に入ってすぐ左、職員室の目の前に何年か前に移植した、頭は止めてあって低いのですけれども、太いケヤキの木があります。それで、北側の根が腐ってきたりしています。

○本多教育長 公民館のケヤキは切ったよね。

○木下委員 切っていただきました。

○本多教育長 あれと同じ頃に植えたという可能性もあるので、ちょっとまた見てください。

○水野学校教育係長 東伊那小学校の体育館の件は行ったときに話がありました。

中沢小の話は聞いていないので、またちょっと見に行きたいと思えます。

○木下委員 私も学校と話をしたわけではないです。コーディネーターさんだったので、ちょうど夏休み中で先生方とはお行きあいできなかったもので、また教育委員会に行く機会があったら話をしておいてくれと言われました。

夏休みが明けたので学校から話が来ると思えます。

○本多教育長 2学期がスタートしたばかりなので、まだばたばたしていると思うので、こっちから聞いてもらうといいかもしれません。

けがをしましたという情報じゃなくて、それ以前にちょっと変だぞという情報なので、また早急に対応していきたいと思えます。

○木下委員 背は高くないのですけれどもね。

○赤羽子ども課長 あと学校のほうからそのほかに来ているものでは、赤穂小学校のグラウンドの水はけが非常によくないので滑ると、雨が降った次の日も体育館を使っているということで話はお聞きしています。

○本多教育長 中沢小の話が出たのだけれども、せんだって防災訓練のときに宮下課長さんと話したのだけれども、中沢小の西南のところ崩れているから、何か車が入ってくるにはちょっと

急だけれども、あれは崩れたものを寄せて今の状況になっているのですか。

○木下委員 あそこは、前、グラウンドに桜の木がありましたよね。あそこは下に井が流れているのですけれども、あれを伐採して歩道を整備したときに、そこも一緒に施工したらしいのですが、真っすぐになっているところから道路を渡って90度に流れていっているのです。流れの勢いがいいときにどうもそこで地上に出てしまう。それが歩道との境の縁石で水が道路へ出ないでグラウンドのほうまで来てしまうというお話をこの間お聞きしました。

○本多教育長 ネット沿いに川が流れている気配はないと思ったのだけれども、あそこで川が90度に曲がっているのですね。

○木下委員 そうなのです。

昔スケートをやったりしていたときにはあそこからグラウンドに水を引いておったのですけれども、今は反対に流しているのです。

ただ、年に何回あるか、水が多いときだけだと思いますけれども、たまたま運動会の前の日が大雨で、同じ現象が起きて、それで結構みんな分かったわけです。

○本多教育長 あのままでいいのかなと思ったわけです。

○木下委員 コンクリートでしっかり固めてしまっていますから、どうしようもないかもしれませんが。グラウンドのほうへ入らないようにちょっとやってもらって、子どもたちが歩く時間帯はここに気をつけるよと言うことしかできないと思います。

○本多教育長 自然の猛威というものは恐ろしいものだなというふうに思います。ほかにはよろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○北澤教育次長 1点お願いします。

定例教委のほかに臨時教育委員会を10月の頭と3月の頭に予定しているのですけれども、10月2日月曜日に臨時教育委員会を予定していたのですけれども、今回は開催いたしませんので、承知だけしておいてください。

8 閉会

○本多教育長 それでは、特になければ、ちょっと早いですけれども、以上で駒ヶ根市教育委員会第10回定例会を閉じたいと思います。

お疲れさまでございました。

午後2時42分 閉会

駒ヶ根市教育委員会会議規則第25条の規定によりここに署名する。

令和 年 月 日

駒ヶ根市教育委員会

教 育 長

教育長職務代理者

委 員

委 員

委 員
